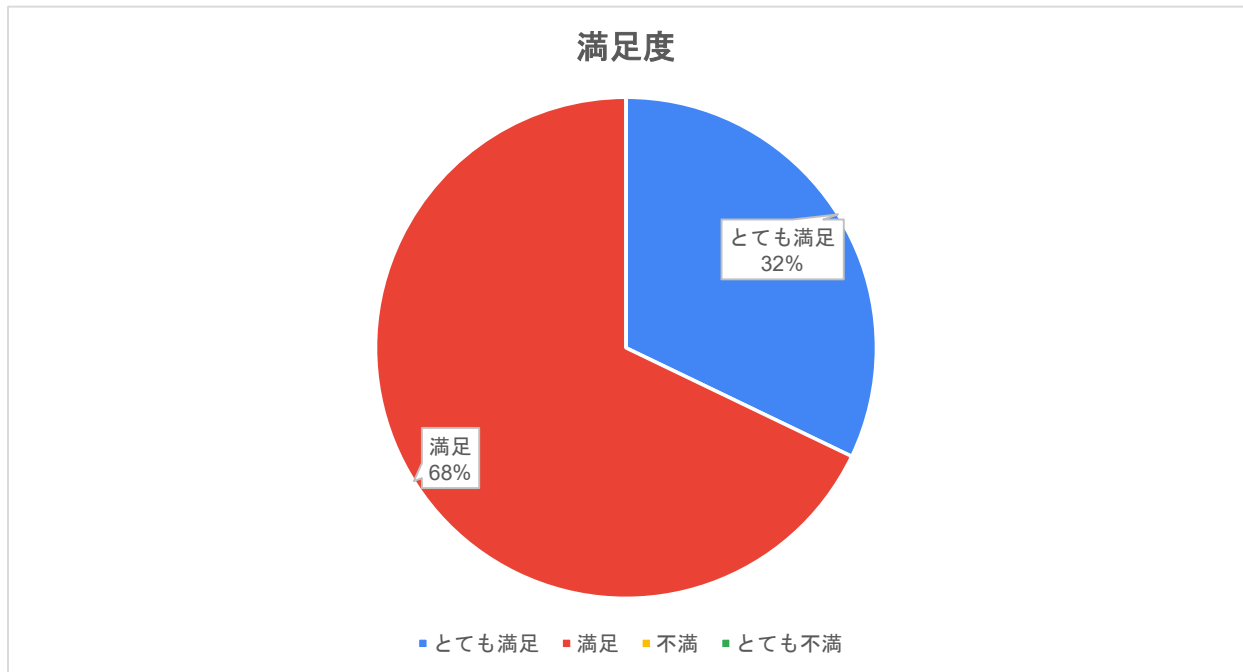


【録画配信】 求職者と出会える可能性を高めるハローワーク求人活用法

● 利用者の満足度

n=28



● 利用者の満足理由（一部）

※表現は一部変更しています

- ・ハローワークの求人票について、分かりやすく教えていただきました
- ・求人票記載内容に関してとても身につきました
- ・ハローワークで求人票を掲載していてもなかなか応募がなかったので記入事例で参考になった
- ・求人票だけではなく、採用活動全般に利用できる話も聞けたため
- ・求職者にとって魅力があり目を引く求人票の書き方を教えて頂けた
- ・目指す方向性や将来企業がどうなっていくのかの記載の仕方や表現の仕方が勉強になりました

●どんな課題をもって、今回のセミナーにご参加いただきましたか？（一部）

※表現は一部変更しています

課 題	受講後に解決できそうだったPOINT
求職者からの応募を増やすためにできる工夫を知る	退職理由に上がってくるようなポイントをクリアにするようなアピール文章を求人票に乗せる
求人の応募数が低調であるため	ターゲットを絞り、言葉の表現の方法を上手に活用して、広報＝求人票→応募者数を増やすことが出来そうだと思います。
ハローワーク求人をだしていても、なかなか応募者がいないので、どんなことを工夫すればいいか学ぼうと思って参加しました。	ルート営業という募集職種を言い換えて書いたり、求人内容がしっかりと求職者に伝わるのが何よりも大切だと気づきました。当社の魅力が伝えられるように、工夫してみようと思いました。
ハローワークの求人票を応募者が来てくれるような書き方に修正したいと思い参加しました。	特記事項をうまく活用し、具体的に想像しやすいように書くに興味を持ってもらえると思いました。
何が必要か、どういうことをポイントとして活用すればいいか	求人情報、事業所登録のところを見直し書き直そうと思った
求人票の限られた記載内容を最大限生かす方法が知りたかったため。	求職者がイメージしやすいような記載方法に変更すること
ここ最近、ハローワークからの応募が少なくなったこと	ハローワークの求人票にどこまでのことを記載していいのか知りたかったのですが、よくわかりました。